

# 蛙くん、大活躍

## ～蛙が主人公の民話・児童書～

蛙は、超寒冷地域と超乾燥地域を除き、世界のほとんどの地域に生息し、世界のどこの国にも蛙についての民話・伝説があります。また、児童文学のなかにも蛙はたくさん登場します。蛙くんの活躍ぶりをみてください。

### (生物学的にそもそも蛙とは)

- 1) Common frog (ふつうの蛙) / by Oxford Scientific Films ; photographs by George Bernard. New York Putnam's Sons 1979. 当館請求記号 (Y11-B465)  
(出版国 アメリカ) イギリスで出版されたもののアメリカ版です。春に蛙が卵を産みます。その卵がおたまじゃくしに変わり、蛙になるまでを、写真とともに解説しています。
- 2) From tadpole to frog (おたまじゃくしから蛙へ) / by Wendy Pfeffer ; illustrated by Holly Keller. New York HarperCollins c1994. 当館請求記号 (Y11-A191)  
(出版国 アメリカ) おたまじゃくしが蛙になり、その蛙がまた冬眠するまでを解説しています。
- 3) Flashy fantastic rain forest frogs (色鮮やかですてきな熱帯雨林の蛙) / Dorothy Hinshaw Patent ; illustrations by Kendahl Jan Jubb. New York Walker and Co. 1997. 当館請求記号 (Y17-J91-A1273)  
(出版国 アメリカ) 鮮やかな色で知られている熱帯雨林に住む蛙の生態を説明しています。また、熱帯雨林の減少で、そこに住む蛙も危機にさらされていることも書かれています。
- 4) All about frogs (蛙のすべて) / Jim Arnosky. New York Scholastic c2002. 当館請求記号 (Y11-B9)  
(出版国 アメリカ) 蛙はどのくらいの種類があるのか？どこで暮らしているか？何を食べているのか？おたまじゃくしはどうやって蛙になるのか・・・などなど蛙をめぐる疑問に答えます。「どんな動物が蛙を食べるのか？」という疑問については、鳥類、哺乳類、爬虫類が食べるとあります。蛙くんもなかなか大変です。
- 5) A frog's body (蛙の体) / Joanna Cole ; with photographs by Jerome Wexler. New York Morrow Junior Books 1980. 当館請求記号 (Y11-A15)  
(出版国 アメリカ) 蛙の体の仕組みをその機能とともに解説しています。

### (民話・伝説)

#### ★フィリッピン

- 6) Origin of the frog = Ang pinagmulan ng palaka (蛙の起源) / [Liwayway Arceo, Mary Anne Gonzales-Bautista ; illustration by Arnel Mirasol]. Manila Children's Book Division, Rex Book Store c1998. 当館請求記号 (Y17-A3680)  
(出版国 フィリッピン) 働きものの夫婦には息子が一人いました。この子は親に似ず、怠け者で口卑しい子でした。父親はなんとか息子を変えたいと思います。ある日、お客様が来るというので母親は料理を作ります。子どもはその料理をたくさん食べます。そして、水の中に落ちて蛙になりました。

#### ★台湾

- 7) 哈蟆娃 (蛙っ子) / 郝廣才文, 柯明圖 台北: 遠流出版, 1992.10 当館請求記号 (Y17-AZ482)  
(出版国 台湾) 子どものいない夫婦が神様に祈って得た子どもは蛙でした。夫婦は、この蛙っ子を大切に育てます。この蛙っ子は、村の危機を救い、最後には立派な青年に変身して、美しい娘と結婚します。

## ★インドネシア

8) Pangeran Katak:cerita rakyat Bali(蛙の王子様:バリの民話)/olah dongeng, Baby, mad Yusuf, olach ilustrast, Baby…et al. Jakarta:Granmedia Pustaka Utama 1994 当館請求記号 (Y17-AZ857) (出版国 インドネシア) バリ島に伝わる民話です。王子・プトオクは、魔法によってヒキガエルに姿を変えられてしまいます。しかし、彼を愛してくれる王女によって魔法がとけて元の姿に戻ります。しかし、そこに至るまでの、王女の蛙に対す嫌悪の表情と、蛙の堂々として明るい表情が対照的です。

9) The youngest frog : a folk tale from Kei Archipelago, Indonesia (一番若い蛙:インドネシアのケイ列島の民話) / retold by Murti Bunanta ; illustrated by Denny A. Djoenaid ; [translator, Ida Bagus Putra Yadnya] = Si bungsu katak : cerita rakyat dari Kepulauan Kei, Indonesia / diceritakan kembali oleh Murti Bunanta ; ilustrasi oleh Denny A. Djoenaid. Jakarta Balai Pustaka 1997.

当館請求記号 (Y17-A3537)

(出版国 インドネシア) 七人の兄弟のうちの末っ子は、蛙の姿をしています。兄弟に仲間はずれにされたり、お母さんから誤解されたりしますが、明るさを失いません。最後にお姫様と結婚して幸せになります。この末っ子の本当の姿は、りりしい青年だということが最後にわかります。

## ★カンボジア

10) [Sangrasm ravan gingak nin tabrahma (蛙とブラフマ神との闘い,) Gym Sugandh, Phnom Penh JSRC 1994] 当館請求記号 (Y17-AZ3106)

(出版国 カンボジア) あるとき、ひどい日照りがありました。動物たちは雨を求めて、蛙を隊長にしてブラフマ神のところに押しかけます。ブラフマ神は動物たちに降参し、雨を降させます。そして、これからも隊長である蛙が雨を求める声を出したら、雨を降らせることを約束します。

## ★ヴェトナム

11) Pourquoi les grenouilles annoncent-elles la pluie? : un conte de la tradition vietnamienne (どうして蛙は雨を告げるのか? : ヴェトナムの伝説) / raconte par Genevieve Laurencin ; illustre par Clotilde Perrin. [Paris] Pere Castor-Flammarion c2005 当館請求記号 (Y17-B6306)

(出版国 フランス) 昔、ずっと雨が降らないことがあり、動物達は困り果ててしまいました。動物達は連れ立って天帝様のところに雨を降らせてくれるように出かけて行きますが、天帝様は出かけていて、そこにいた龍と乱闘になります。この騒ぎに天帝様は宮殿に戻ってきて動物達の話の話を聞きます。そして、龍に雨を降らせるように命じました。以後、蛙は雨をお願いする役になります。

## ★韓国

12) The green frogs : a korean folktale (青蛙達:韓国民話) / retold by Yumi Heo. Boston Houghton Mifflin Co. c1996. 当館請求記号 (Y17-H528-B9997)

(出版国 アメリカ) 韓国の民話です。蛙の兄弟はいつもお母さん蛙のことを聞きません。いつも反対のことばかりしています。こうして年月がたち、年をとったお母さん蛙は、いつも反対のことばかりしている兄弟に「自分のお墓は水辺に作ってね」といいます。こうすれば水辺には作らないと思ったからです。でも、母親が死に、すっかり反省した兄弟は、母親の言ったとおり、水辺に墓をつくります。しかし、雨が降るたびに水辺の墓は流されそうです。だから、蛙は雨が降ると心配で叫ぶのです。韓国では、親のことを聞かない子を「青蛙」と呼んでいます。

## ★オーストラリア

13) Net een slukkie, Padda! (ほんのひと飲みだよ、蛙くん) / Piet Grobler. Kaapstad Human & Rousseau 2003. 当館請求記号 (Y17ZA-G873-B4435)

(出版国 南アフリカ) オーストラリアに住むアボリジニの伝説です。巨大な蛙がいました。ある日、喉が渴いていた蛙は水たまりの水も、川の水もすべて飲んでしまいます。動物たちは大弱り。なんとか水を吐き出してもらおうとさまざまな手を尽くしますが、まったく効果がありません。そこへ鰻がやってきました。鰻は体をくねらせながらしゃべります。その姿に蛙は吹き出してしまい、大量の水が吐き出され、動物たちは元通り水を得ることができるようになりました。

## ★日本

14) かえるのおんがえし 小澤俊夫文 水野ぷりん絵 東京 世界文化社 c2006

当館請求記号 (Y17-N06-H821)

(出版国 日本) 蛇に食べられそうになった蛙を助けたお爺さんの前に、美しい若い娘が現れます。娘はお爺さんと結婚して、子どもが生まれます。やがて、蛙であることを悟られた娘は、子どもを残して去って行き、お爺さんはその子どもを育てます。新潟県に伝わる「蛙女房」の民話で、蛙と結婚するのは若い男であったり、蛙とわかった時点で男が蛙女房を追い出したりと、さまざまなパターンがあります。

## ★ナイジェリア

15) Little Snake and Little Frog (小さな蛇と小さな蛙) / Gabriel Okara. Ibadan Heinemann Educational Books (Nigeria) 1992.

当館請求記号 (Y17NG-O41-A4811)

(出版国 ナイジェリア) 蛇君と蛙君は大の仲良しです。ある日、いつものように遊んでいた二人は家に帰るのが遅くなってしまいます。「誰と遊んでいたの?」と、聞かれた二人は、遊び相手を教えますが、蛙君は「食べられちゃうわよ」、蛇君は「どうして食べなかったの?」とお母さんに言われてしまいます。次の日、蛇君は食欲満々で、蛙君に近づきますが、蛙君はもう蛇君には近づこうとしません。そして、「君がお母さんに言われたようなことを、僕も言われたんだよ」と言います。

## ★タンザニア

16) Kisa cha Kiboko na Chura (蛙とカバの話) / Hammie Rajab ipicha zimechorwa na John Kilaka Dar es Salaam MPB Enterprises 1996

当館請求記号 (Y17TZ-K48-A5004)

(出版国 タンザニア) 昔、蛙とカバは仲良しで一緒に住んでいましたが、二人は生活が苦しいので人間の家で働くことにします。蛙は悪い心を起こし、指環を盗んで金持ちになろうとカバを誘います。しかし、猫に密告され、カバは殴られますが、蛙は逃げてしまいます。その蛙を追うため、水が苦手だったカバは水辺に住んでいまでも蛙を探しているのです。同じ話がケニアでも出版されています。

Kiboko alivyomchukia Chura / Hammie Rajabu. Nairobi East African Educational Publishers c1991. 当館請求記号 (Y17KE-B161--A4793)

## ★イギリス

17) Frog went a-courtin'(蛙くんが結婚の申し込みに行った) / retold by John Langstaff ; with pictures by Feodor Rojankovsky. Kingswood World's Work 1961.

当館請求記号 (Y17-B5436)

(出版国 アメリカ) イギリスの古い民謡をもとにしています。蛙氏が鼠嬢に結婚の申し込みに行きます。鼠伯父さんの許可も得られて、結婚式となりました。森の人々はごちそうを食べて盛り上がりません。しかし、最後に猫がやってきて結婚式はお開きとなりました。本書は1956年コルデコット賞受賞作です。

18) Mr. Frog went a-courting : discover the secret story(蛙くんが結婚の申し込みに行った : 秘密の話を見つける) : / by Gary Chalk. London New York Dorling Kindersley 1994.

当館請求記号 (Y17-A1711)

(出版国 アメリカ) 同じ民謡を基にしていますが、「秘密の話を見つける」という副題のとおり、民謡に出ていない話となっています。蛙氏は、もともと蛙嬢と結婚しようとしていたのですが、金持ちの鼠嬢に心を移します。しかし、結婚式のあとみんな海蛇に食べられておしまいになります。一方、蛙氏と別れた蛙嬢は犬船長と結婚しました。

## (王女にも、王子にもなる蛙)

民話のなかで、蛙に変えられてしまった王子、王女がいます。王女はロシアの「蛙の王女」、王子はドイツのグリム童話のなかの「蛙の王子」です。このふたつの話は、国を越えて親しまれ、たくさんの挿絵画家が挿し絵を描いています。また、この話の後日談を書いている作家もいます。

## ★ロシア民話『蛙の王女』

王様が三人の王子に言います「矢を放って、その矢を拾った娘と結婚するように」。一番上の王子の矢は貴族の娘に、二番目の王子の矢は商人の娘に拾われました。しかし、三番目の王子の矢は蛙に拾われたのです。王様の言いつけどおり、王子は蛙と結婚します。でも、実はこの蛙は魔法で蛙に変えられていた美しいお姫様だったのです。

- 19) TSarevna-liagushka (蛙の王女) / risunki I.IA. Bilibina. Moskva Goznak 1994.  
当館請求記号 (Y17RU-B595-B2388)  
(出版国 ロシア) ロシアの挿絵画家・ビリービンの描く典雅な王子と王女です。1901年初版の復刻版です。
- 20) Sarevna-liagushka, zhar-ptitsa i seryi volk : russkie skazki (蛙の王女、火の鳥、灰色の狼 : ロシア民話) / [khudozhnik Maksim Mitrofanov]. Moskva EKSMO-Press 2002, c2001.  
当館請求記号 (Y17RU-M683-B2381)  
(出版国 ロシア) 蛙は、口紅とネックレスをつけたヤンキー風です。これが、後になって変身する美しい王女と同一人物とは思えません。
- 21) Gusi-lebedi ; TSarevna-liagushka : russkie narodnye skazki (魔の鳥、蛙の王女 : ロシア民話) / v obrabotke M. Bulatova ; [khudozhnik N. Ustinov]. Moskva "Detskaia lit-ra" 1995.  
当館請求記号 (Y17RU-U88-A2206 )  
(出版国 ロシア) 表紙の絵は、パーティに招かれた蛙の王女が踊りを踊る場面です。片方の袖を振ると湖が、もう片方の袖を振ると白鳥が現れます。王子はいずれもひげを生やした立派な大人として描かれています。
- 22) TSarevna-liagushka (蛙の王女) / [russkaia narodnaia skazka v obrabotke M. Bulatova ; khudozhnik N. Orlova]. Moskva Izd-vo "Malysh" [19--] 当館請求記号 (Y17-A5195)  
(出版国 ロシア) 蛙の王女は、蛙の姿でもちゃんと金の冠をかぶっています。王様の出す課題に対して、王女が提出したものが美しい絵で描かれています。
- 23) La principessa ranocchia (蛙の王女) / Nicola Cinquetti ; illustrato da Cristiana Cerretti. Roma Lapis c2003.  
当館請求記号 (Y17-B4424)  
(出版国 イタリア) 表紙は蛙の王子風ですが、ロシア民話の「蛙の王女」のイタリア語版です。
- 24) TSarevna-liagushka ; Podi tuda-ne znaiu kuda, prinesi to-ne znaiu chto (蛙の王女、どこかわからないところに行きなさい、何かわからないものを持ってきなさい) ; Po shchuchemu veleniiu ; Ivan Bykovich : A takzhe poslovitsy i pogovorki / Khudozhnik Nataliia IUrevna Demidova. Moskva Belyi gorod 2003. (pp.2-11) 当館請求記号 (Y17-B8213)  
(出版国 ロシア) 最初のページの困った様子の王子様と、元気な様子の蛙が印象的です。P.18-19の男が蛙の背中に乗っている挿絵は「どこかわからないところに行きなさい、何かわからないものを持ってきなさい」という別の民話です。
- 25) TSarevna-liagushka (蛙の王女) : [russkaia narodnaia skazka / v obrabotke Alekseia Nikolaevicha Tolstogo ; khudozhnik V. Kulkov]. Moskva Izd-vo "Malysh" 1983.  
当館請求記号 (Y17-A7485)  
(出版国 ロシア) 王子たちが弓を射るのは街の中だったという解釈です。末の王子の矢はずいぶん遠くまで飛んだことがわかります。
- 26) TSarevna-liagushka : skazka (蛙の王女 : 民話) / [v obrabotke A.N. Tolstogo ; khudozhnik M. Skobelev]. Moskva "Sovetskaia Rossiia" c1978. 当館請求記号 (Y17RU-S628-A7499)  
(出版国 ロシア) 穏やかでやさしい感じの挿絵です。

### ★グリム童話『蛙の王子』

鞆を池の中に落としてしまった王女は、拾ってきてくれるという蛙の申し出を受けます。でも、その代わりに王女は蛙と一緒に食事をし、一緒に眠らなければなりません。嫌悪感に駆られた王女は思わず蛙を壁に投げつけます・・・と、蛙は王子に変身しました。

- 27) The Frog Prince and other stories (蛙の王子、他) / by Walter Crane ; introduction by Ruari McLean. New York City Mayflower Books 1980. pp.4-15 当館請求記号 (Y17-C891-B11426)  
(出版国 アメリカ) 挿絵をクレインが描いています。

- 28) The Pear tree. And, The frog prince (梨の木、蛙の王子 / [illustrators, Aldo Ripamonti (The Pear tree), Libico Maraja (The frog prince)] Tulsa E.D.C. Pub. 1985. 当館請求記号 (Y17-A1396)  
(出版国 アメリカ) 見るからに気が強そうなお姫様で、もちろん蛙の無礼さに怒って蛙を壁に投げつけます。現れたのはこれも気の強そうな王子様。でも、二人がにっこり笑う最後の場面で、読者は安心します。
- 29) The Frog Prince / retold by Edith H. Tarcov ; illustrated by James Marshall. New York Scholastic c1974. 当館請求記号 (Y17-A7741)  
(出版国 アメリカ) 妙にオバさんっぽい王女です。子どもの想像力がしばみそうです。大人向けのリーダーと思われる。
- 30) Grodprinsen (蛙の王子) / illustrationer av Kristina Digman. [Stockholm] Eriksson & Lindgren c2006. 当館請求記号 (Y17SED574-B10713)  
(出版国 スウェーデン) 王女は蛙にキスします。すると蛙は王子に変身します。
- 31) The frog prince (蛙の王子) / retold by Jan Ormerod and David Lloyd ; illustrated by Jan Ormerod. New York Lothrop, Lee & Shepard Books c1990. 当館請求記号 (Y17-A6908)  
(出版国 アメリカ) 王女は蛙を壁にたたきつけることはしません。蛙がいなくなって寂しくなった王女が「どこにいるの、私の蛙さん？愛しい、私の大事な蛙さん」と言ったところで、蛙は王子に変身します。
- 32) Binti Mfalme na Chura = the princess and the frog (王女と蛙) / Collins Mdachi. Dar es Salaam E & D Ltd. c2003. 当館請求記号 (Y17TZ-M478-B9746)  
(出版国 タンザニア) 王女は鞆を池に落としてしまいます。そこに蛙がやってきて・・・というグリム童話ですが、服装はまったくタンザニアのもので、王女は蛙を壁にたたきつけることはしません。嫌々、キスします。すると蛙は美しい王子に変身するのです。
- 33) Der Froschkonig oder der eiserne Heinrich (蛙の王様、または鉄のハインリッヒ) / Bruder Grimm ; Gemalt fur kleine und grosse Leute von Binette Schroeder. 1. deutsche Aufl. Monchaltorf Nord-Sud c1989 当館請求記号 (Y17-A7835)  
(出版国 スイス) 蛙が王子様に変身する過程が示されています。変身した王様は裸ではなく蛙色の服を身に着けています。「鉄のハインリッヒ」は、王様の忠実な家来で、蛙に変えられた王様のことを思うと悲しみのあまり胸がはりさけそうなので、鉄のたがを胸のはめていて、この名前と呼ばれるようになりました。
- 34) The frog prince, continued(続・蛙の王子) / story by Jon Scieszka ; paintings by Steve Johnson. New York, N.Y., U.S.A. Viking c1991 当館請求記号 (Y17-A6310)  
(出版国 アメリカ) 蛙の王子の続編の創作です。王女と結婚した蛙の王子の暮らしは必ずしも幸せではありませんでした。こんなことなら元の蛙のほうが幸せだった、蛙に戻ろうと王子は決心します。しかし、それは簡単なことではありませんでした。あげくの果てに、王子はシンデレラに登場するとおぼしき魔女に蛙の馬車に変えられてしまいます。魔法が解けて宮殿に帰った王子は、王女に暖かく迎えられます。やはり、この人しかいないと二人はお互いに思うのでした・・・そして二人は二匹の蛙となり幸せに暮らします

### (蛙が主人公の話)

- 35) Frogs and the ballet (蛙とバレエ) / by Donald Elliott ; and illustrated by Clinton Arrowood. Ipswich, Mass. Gambit 1979. 当館請求記号 (Y17-B5046)  
(出版国 アメリカ) 足が長くて、高く飛ぶことができるのはバレリーナの重要な資質です。そして蛙は完璧なバレリーナの素質を持っています。蛙を使ってバレエの基本的な型を説明しています。  
日本語訳 『絵本カエルのバレエ入門』(当館請求記号 Y6-719)
- 36) Frog (蛙) / Susan Cooper ; illustrated by Jane Browne. New York Margaret McElderry Books c2002. 当館請求記号 (Y17-B2116)  
(出版国 アメリカ) 泳げないジョーは、蛙の動きを見て泳げるようになりました。

- 37) Froggy goes to bed (蛙ちゃんベットに行く) / by Jonathan London ; illustrated by Frank Remkiewicz. New York Viking 2000. 当館請求記号 (Y17-A6607)  
 (出版国 アメリカ) 元気いっぱい蛙ちゃん、夜になっても眠りません。お風呂に入って、歯をみがき、やっとベットに行っても、なかなか寝てくれない。でも、やっと寝てくれました。お母さんも疲れて眠りこんでいます。
- 38) A frog in the bog(沼の蛙) / Karma Wilson ; [illustrated by] Joan Rankin. New York Margaret K. McElderry Books c2003. 当館請求記号 (Y17-B5170)  
 (出版国 アメリカ) 沼に住む蛙がつぎつぎにいろいろなものを食べて大きく大きくなりました。そこに鱉が現れて、驚いた蛙は口を大きく開けて、食べたものをみな吐き出し、もとの大きさになりました。
- 39) The story of the crow & the frog (カラスと蛙のお話) / told by Walter Bgoya ; illustrated by Christine Steinberg-Mund. Dar es Salaam Mkuki na Nyota Publishers [200-?] 当館請求記号 (Y17-TZ-S891-B3665)  
 (出版国 タンザニア) カラスに「君はほんとに遅いね」と言われた蛙は、カラスに競争を申し込みます。蛙は一族を集めて、カラスが飛ぶ先々に顔を出し、カラスより先んじているように見せかけ競争に勝ちます。カラスは、もう蛙をばかにしなくなり、蛙とからすはお互いを尊重する間柄になりました。
- 40) Liagushka-puteshstvennitsa (旅する蛙) / V.M. Garshin ; khudozhnik T.D. Vasileva. Petrozavodsk "Kareliia" 1978. 当館請求記号 (Y17-B450)  
 (出版国 ロシア) 蛙が鴨に助けられて空を飛びます。でも、うっかりおしゃべりをして棒を口から放して地上に墜落してしまいます。
- 41) The great frog race and other poems (蛙の大レース、他) / by Kristine O'Connell George ; pictures by Kate Kiesler ; with an introduction by Myra Cohn Livingston. New York Clarion Books c1997. 当館請求記号 (Y17-A1266)  
 (出版国 アメリカ) 夏の夕べでしょうか、子どもたちが蛙を集めて、競争させるが、あちこち好き勝手な方向に飛びははねてレースが終わるといふ詩などが含まれた子ども向けの詩集です。
- 42) The boy who became a frog (蛙になった少年) / Ruth Makotsi. Nairobi East African Educational Publishers 1999. 当館請求記号 (Y8-B8484)  
 (出版国 ケニア) 呪術師の娘をからかったスディは蛙に変えられてしまいますが、最後に人間に戻ることができました。
- 43) Cool melons--turn to frogs! : the life and poems of Issa (蛙となれよ、冷し瓜：一茶の生涯と詩) / story and haiku translations by Matthew Gollub ; illustrations by Kazuko G. Stone ; calligraphy by Keiko Smith. New York Lee & Low Books c1998. 当館請求記号 (Y8-B2633)  
 (出版国 アメリカ) 。一茶の俳句「人が来たら蛙となれよ、冷し瓜」からきた書名です。一茶の俳句の英訳に絵を添えています。
- 44) The frog who jumped backwards (後飛び蛙) / Nyambura Mpesha. Nairobi East African Educational Publishers 1999. 当館請求記号 (Y17KE-M696-B9986)  
 (出版国 ケニア) チュラは後とびができるカエルで、そのことが非常に自慢でした。あちこち自慢してあるいたチュラは人間は後飛びも横飛びもできると言われて、人間を見に行きます。運の悪いことにチュラはテニスをしている女の子のラケットに当たってしまいます。それ以後、チュラは後飛びをするのを止めました。
- 45) Frogs and a snake (蛙と蛇) / Ganesh Haloi. New Delhi National Book Trust 1995. 当館請求記号 (Y17-A4938)  
 (出版国 インド) いろいろな蛙たちが遊んでいると、突然、蛇が現れます。狙われた青蛙はやっとのことで池に飛び込み、難を逃れますが、しばらくして顔を出した時に待ち構えていた蛇に飲まれてしまいます。しかし、青蛙は力を振り絞って蛇のなかから外に飛び出しました。

46) Het abc van Kikker (蛙くんのABC) / Max Velthuijs. Amsterdam Leopold 2005.  
当館請求記号 (Y17-B8480)  
(出版国 オランダ) ABCブックです。蛙くんの日常が各単語と一緒に描かれています。

47) Kikker en het vogeltje (蛙くと小鳥) / Max Velthuijs. Amsterdam Leopold 1998, c1991  
当館請求記号 (Y17NE-V445-A3344)  
(出版国 オランダ) ある日、蛙くんは地上に倒れている小鳥を見つけます。小鳥はもう死んでいることがわかって、みんなで葬りました。自分たちもやがて死ぬんだなあと思いながら、その日、みんなはおもいきり遊び、生きているっていいなと思いました。  
日本語訳『かえるくんととりのうた』当館請求記号 (Y18-5572)

48) Days with Frog and Toad (蛙くと蝦蟇くんの日々) / by Arnold Lobel. New York HarperCollins c1979.  
当館請求記号 (Y17-A645)  
(出版国 アメリカ) 蛙くと蝦蟇くんは一緒に暮らしています。そして起こる毎日のさまざまなことが描かれています。(日本語訳『ふたりはいつしょ』当館請求記号 Y17-3888)

49) 7と7  
当館請求記号 (Y17-le-AZ5985)  
**سبعه و7 / حكاية ندين توما ; رسوم فادي عادل بيروت دار قنيز 2008**  
(出版国 レバノン) 7と7は満月の14日を示します。月は魚を食べて二つに割れてしまいました。最初の7は植えられて7つの花に、残りの7は7つのネックレスになります。そして空に月はなくなってしまいました。月をもとに戻す方法を知っているのは蛙だけです。蛙はいろいろな動物や昆虫の助けを借りて、無事、月をもとに戻します。

50) 僕らのクラスに蛙がいるよ  
当館請求記号 (Y17-jo-AZ5923)  
**2005 في صفنا ضفدع / قصة تغريد عارف النجار ; رسوم منال حدادين عمان تورنينغ بوينت للنشر والتوزيع**  
(出版国 ヨルダン) バセルとラナは池で蛙の卵を見つけて学校に持っていきます。先生はクラスで卵がおたまじゃくしになり、蛙になるという変化を説明し、卵をクラスで育てることにします。そして、卵は変化し、蛙になりましたが、狭い教室で蛙は幸せそうではありません。みんなは蛙を外に放してあげます。

51) The frog who could not jump (ジャンプできなかった蛙) / written and illustrated by Chieu Yih Tsair. Singapore [Chieu Yih Tsair] 2007.  
当館請求記号 (Y17-B12397)  
(出版国 シンガポール) 蛙のトッドは、他のことはなんでもできるのですが、ジャンプすることができません。皆にからかわれたり、仲間外れにされてしまいます。しかし、ある日、一大事件が起き、皆はトッドを見直します。

### (主人公ではないですが・・・)

主人公ではないけれど、やはり蛙は人気があります。

52) Vsec so mi barve (色が好き) / Barbara Jean Hicks in Lila Prap. Ljubljana Mladinska knj. 2005.  
当館請求記号 (Y17SI- P899-B10392)  
(出版国 スロベニア) 「静か」「うるさい」、「高い」「低い」、「少し」「たくさん」などの対照でいろいろなものが登場します。蛙くんは亀さんと登場。「早い」。

53) Un, deux, trois -- la grenouille c'est moi! (いち、にい、さん、・・・蛙は僕だよ) / [illustrations, Carlo A. Michelini ; texte, Micheline Bertrand]. Ed. francaise. Paris Nathan c1981.  
当館請求記号 (Y17-A1877)  
(出版国 フランス) 動物を使った数の絵本です。一番が蛙になっています。

### (名作も蛙で・・・)

54) King Long Shanks (長脛王) / Jane Yolen ; illustrated by Victoria Chess. San Diego Harcourt Brace & Co. c1998.  
当館請求記号 (Y17-A8043)  
(出版国 アメリカ) アンデルセンの名作「裸の王様」も蛙くんが主人公でずっと親しみやすいものになりました。しかし、蛙が裸でなぜいけないのか・・・。

**(外国に行った日本の蛙)**

- 55) Reflexions d'une grenouille (かみがえるカエルくん) / Kazuo Iwamura. Paris Autrement 2001. (出版国 フランス) 当館請求記号 (Y16-B48)
- 56) 小青蛙睡午覺(カエルくんのおひるね) / 宮西達也文・圖 ; 詹慕如譯 台北 : 天下雜誌 , 2009.3 (出版国 台湾) 当館請求記号 (Y18-ch -AZ-3888)
- 57) 愛唱歌的青蛙 (うたのすきなかえるくん) / 加古里子文・圖 ; 小路譯台北 : 台灣東方出版社 , 2008.10 (出版国 台湾) 当館請求記号 (Y9-ch-AZ5185)
- 58) 999 tetards (999 ひきのきょうだいのおひっこし) / [texte] Ken Kimura ; [illustrations] Yasunari Murakami. Paris Autrement c2005 (出版国 フランス) 当館請求記号 (Y18FR-M972-B357)